

葛飾区基本構想及び葛飾区基本計画について

1 葛飾区基本構想（素案に向けた検討案）について

別添 1 のとおり

2 葛飾区基本計画（中間のまとめに向けた検討案）について

別添 2 のとおり

3 策定スケジュール（予定）

	基本構想	基本計画
令和 2 年 12 月	素案議会報告 パブリックコメント	中間のまとめ議会報告
令和 3 年 2 月	議案提出	素案議会報告 パブリックコメント
令和 3 年 6 月		案議会報告

葛飾区基本構想

(素案に向けた検討案)

令和2年8月

第1章 基本構想の基本的な考え方

1 基本構想の役割

基本構想は、本区の置かれている自然的、歴史的、社会的な諸条件を考慮し、長期的展望に立って将来における望ましい姿を描き、それを実現するための基本的な方向を示すものです。

また、基本構想は、まちづくりに当たって、葛飾区の地域に関わるもの全てが協力してその実現に努めるべき目標であり、本区の計画的行政運営の指針としての役割はもちろん、区民、国、他の行政機関が尊重すべき指針としての役割をもつものです。

2 基本構想の前提

(1) 対象区域

葛飾区全域を対象とします。また、区民の生活圏は行政圏域を越えて広域化していることから、本区を取り巻く周辺諸都市の状況についても十分配慮します。

(2) 区民

この基本構想において「区民」とは、本区に居住する者をはじめ、本区内で働き、活動する者、事業者、団体など本区に関係するものを広く含むものとします。

(3) 将来人口

葛飾区の将来人口については、30年後の令和32年（2050年）の人口を約43.7万人であると推計します。

上記推測人口の3階層別人口構成比については、年少人口（0～14歳）約11%、生産年齢人口（15～64歳）約59%、老年人口（65歳以上）約30%と推計し、外国人人口については、約4.1万人であると推計します。

第2章 基本構想の理念

次の3点を区政運営の根本を貫く考え方とし、基本構想の理念とします。

1 人権・平和・多様性の尊重

全ての人々は、平和な社会の中で、安全で健康な生活を営み、個性を尊重され、誰もが持てる能力を十分に発揮し、その人らしい人生を全うする自由と平等を保障されなければなりません。

そのために、全ての人々が、平和を尊び、多様性を尊重することが個人にとっても組織や社会にとっても能力の発揮や価値の創造において重要であると認識し、互いの人権と個性を尊重し、協力し合い、支え合う、多様な可能性が開花する豊かな地域社会を構築していきます。

2 持続的な発展

本区が将来にわたって繁栄していくためには、人口総数や年齢構成のバランスを維持しながら、経済、社会、環境の統合的な向上を図っていかねばなりません。

経済的な豊かさに加え、心の豊かさや生活の質の面からも持続的な進化・発展を追求し、誰もが幸福を実感しながら安全・安心・快適に暮らし続けられる、真に豊かな地域社会を構築していきます。

3 区民との協働

地域の人々の発意と活力に満ちた地域社会を構築していくためには、そこに住み、働き、学び、憩う全ての人々が、まちづくりの主役として、共に取り組んで行かなければなりません。

地域に集う多様な主体が、互いの信頼と尊重の下、共に区の未来を考え、それぞれの得意とするところを活かしながら協働してまちづくりを進めていくことで、豊かな地域社会を構築していきます。

第3章 本区の将来像

今後、本区がまちづくりを進めるに当たっての長期的な目標である将来像を次のとおり定めます。

河川、美しい花や緑に囲まれた自然環境、下町人情に支えられた人、地域、文化、産業などの本区の特性を磨き上げ、輝かせながら、誰もが生涯にわたって安全・安心・快適に、自分らしく暮らし続けられるまち「葛飾」を実現します。

この将来像の実現に向け、将来にわたり、区民と区、国、関係する行政機関とが協働して取り組みます。

区民とつくる、水と緑と人情かがやく 暮らしやすいまち・葛飾

第4章 基本的な方向性

将来像を実現するため、次の5点を基本的な方向性として定め、区民と区、国、関係する行政機関とが協働して取り組みます。

1 いつまでもいきいきと幸せに暮らせる、安全・安心なまち

地震、水害等の自然災害や、犯罪、事故、感染症拡大等の危険のない安全なまちであること、また、生涯にわたって、心身ともに健やかに自らの望む生活を安心して送れることは、そこに暮らす全ての人々の幸福の礎となります。

共に協力し合い、支え合いながら、誰もが生涯にわたり、安全・安心に、かつ幸せに暮らせるまちを目指します。

(1) いつまでも安全に暮らし続けられるまち

「自分の身は自分で守る」という意識の下、自助・共助・公助の取組を進めて防災力を向上し、災害、犯罪、事故、感染症などのあらゆる危機から生命と財産が守られ、いつまでも安全に暮らし続けられるまちをつくります。

- 災害時の被害を最小限に食い止める事前復興と減災の視点から、災害に強い市街地の形成を促進します。また、日頃から災害に備えて強固な防災体制を築くことで、誰もがいつまでも安全に暮らし続けられるまちをつくります。
- 地域住民が一体となった防犯活動を展開するとともに、区民が、賢く、自立した消費者として生活できる環境を整備し、犯罪のない、安全なまちをつくります。
- 自転車や歩行者の交通環境の整備や交通安全に対する意識の醸成を図り、子どもから高齢者まで誰もが事故なく安全に生活できるまちをつくります。
- 医療・食品の安全体制や感染症の拡大予防体制を確立し、衛生的で安全な生活を送れるまちをつくります。

(2) いつまでもいきいきと健やかに暮らせる安心なまち

生涯を通じていきいきと健やかに暮らせる環境と、支援を必要とする方や家族を地域で包括的に支える環境を整備し、誰もが、住み慣れた地域で支え合いながら、安心して暮らし続けられるまちをつくりま

- 区民の健康への意識を高めながら、区民一人一人が、それぞれの年代や状況に合わせて主体的に心と体の健康づくりやスポーツに親しめる環境を充実し、生涯にわたり健康に安心して暮らせるまちをつくりま
- 疾病の早期発見、治療、リハビリテーションから在宅医療に至るまで、必要な時に必要な医療や介護を受けられるまちをつくりま
- 高齢者が自分らしくいきいきと過ごすことができる環境をつくとともに、介護が必要となっても、地域の中で見守られ、互いに支え合いながら、安心して暮らせるまちをつくりま
- 障害のある方もない方も、誰もが自らの可能性を十分に発揮しながら社会参加でき、共に働き、共に生活し続けられるまちをつくりま
- 発達の遅れや障害のある方が、一人一人の状況やライフステージに応じた適切な支援を受け、自分らしく生活できるまちをつくりま
- 生活に困窮する区民が、自らの能力を十分に活用しながら生活の安定と向上を図れるよう支援し、自立した生活を送れるまちをつくりま

2 子どもが元気に育ち、誰もが生涯にわたって成長し活躍できるまち

まちの活力を生み出す源泉は、「人」です。本区が持続的に発展していくためには、その地域に関わる「人」の力が最大限に発揮されることが大切です。

安心して子どもを産み育てられる環境や、子どもたちが心豊かにたくましく成長できる教育環境を充実させるとともに、人生 100 年時代を見据え、誰もが生涯を通じて、学び、成長し、活躍し続けられる「人が育つまち葛飾」を実現します。

(1) 安心して子どもを産み、育てられ、子どもが元気に成長できるまち

地域全体で家庭や子どもを見守り、支え合いながら、誰もが安心して子どもを産み、育てられ、子どもが元気に成長できるまちをつくりまします。

- 妊娠・出産、子育てに係る切れ目ない支援を行うとともに、多様な保育需要に合わせた質の高い保育サービスを提供することで、誰もが安心して子どもを産み、育てられ、子どもが元気に育つまちをつくりまします。
- 子どもを守り、子どもの最善の利益を確保できるように、また困難を抱える子ども・若者に支援が届くように、地域全体で家庭や子どもを見守り、支えるまちをつくりまします。
- 学校・家庭・地域などが連携し、子どもの多様な体験や世代間を超えた交流を促進することで、社会全体で子どもの成長や自立を支え合うまちをつくりまします。
- 青少年が地域活動に参画し、地域に暮らす一員として健全に成長できるまちをつくりまします。

(2) 夢や希望を胸に、子どもたちがたくましく成長し、活躍できるまち

子どもたちが葛飾に住む誇りと自信を胸に、自らの夢や希望を実現し、地域の担い手としても活躍できるまちをつくりまします。

- 明日の葛飾を担う子どもたちが、変化の激しい社会でたくましく成長して自らの夢や希望を実現できるよう、「知・徳・体」の調和のとれた「人間力」を養うまちをつくりまします。
- グローバル社会を生き抜く国際感覚、深い学びの中で培われる資質・能力、豊かな人間性と人格、スポーツに親しみながら健康に生きる力を育む、質の高い教育を受けられるまちをつくりまします。
- 乳幼児期から青年期に至るまでの教育支援体制を整備し、多様な教育環境が充実したまちをつくりまします。
- 学校生活上の困難を有する子どもの状況に応じた支援・指導体制を整備することで、全ての子どもが楽しく充実した学校生活を送り、安心して教育を受けられるまちをつくりまします。
- 経済的な困難を有する子どもの将来の進路選択の幅を広げられるよう支援し、自立した大人に成長できるまちをつくりまします。
- 学びの出発点となる家庭教育を支援し、子どもがより良く生きていくための基本的な生活習慣や基礎的な社会ルールを身に付け、健全に成長できるまちをつくりまします。

(3) 生涯にわたって学び、充実した活動ができるまち

誰もが生涯にわたって学びやスポーツを楽しみながら、いきいきと活動し、心豊かな人生を送れるまちをつくりまします。

- 多様な学びの場や機会を充実させるとともに、学んだ内容を地域に活かす学びの循環を促進し、区民が生涯にわたって自己の個性と能力を磨き、いきいきと活躍できるまちをつくりまします。
- 誰もが快適に図書サービスを利用できる環境を整備し、区民が集い、学び、交流し、個人や地域の課題解決など様々な活動に取り組むことができる知的創造活動の拠点として図書館を充実させ、心豊かに暮らせるまちをつくりまします。
- いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも、区民一人一人の体力や年齢、技術、興味、目的に応じて、安全・安心にスポーツに親しめる環境を充実し、スポーツを通じた交流を深めつつ、いきいきと健やかに暮らせるまちをつくりまします。

3 人や自然にやさしく、誰もが快適に暮らせる美しいまち

心安らぎ、快適な空間の中で、自分らしく充実した生活を送ることは、そこに暮らす全ての人々の願いです。

本区の特長である河川や自然豊かな環境を活かしながら美しい都市環境を創造するとともに、良好な住環境や利便性の高い交通環境が整備された、人や自然にやさしく、誰もが快適に暮らせるまちを目指します。

(1) 人にやさしく、誰もが自分らしく暮らせるまち

誰もが、思いやりの心を持って互いの個性や文化の違いを認め合い、共に支え合いながら自分らしく暮らせるまちをつくりまします。

- あらゆる差別や偏見がなく、全ての人の人権が尊重され、一人一人が持てる個性と能力を発揮して自分らしい人生を生きられるまちをつくりまします。
- 誰もが互いの個性・文化・習慣の違いを認め合い、共に支え合いながら暮らせる、多様性が尊重されたまちをつくりまします。
- 一人一人が思いやりの心を持って主体的に行動するとともに、誰もが自由に移動し、活動し、参画し、自己選択・自己決定することができる、ユニバーサルデザインに基づいたまちをつくりまします。
- 世界恒久平和や核兵器廃絶に向けた区民の意識が高く、平和を尊ぶまちをつくりまします。

(2) 自然にやさしく、美しい都市環境を創造するまち

葛飾の特性である河川や緑豊かな環境を活かしながら美しい都市環境を創造するとともに、環境負荷の少ない、自然にやさしいまちをつくります。

- 区内を流れる河川や公園などの貴重な自然環境を次世代へつなぐとともに、豊かな水と緑や生態系に親しみ、楽しめるまちをつくります。
- まちの美化活動に取り組むとともに、豊かな緑とたくさんの花で彩ることで、美しい都市環境が広がるまちをつくります。
- エネルギー利用の効率化やごみの減量・資源化を推進して脱炭素社会を実現し、人と地球環境にやさしい持続可能なまちをつくります。

(3) いつまでも快適に暮らし続けられるまち

地域の特性を踏まえながら、良好な市街地を形成しつつ利便性の高い交通環境を整備し、誰もがいつまでも快適に暮らせる持続可能なまちをつくります。

- 計画的な土地利用を図るとともに、地域の人々の発意による主体的な活動によって、個性豊かな活力あるまちをつくります。
- 区内外から多くの人々が集い、憩える、魅力的な広域拠点や、区民生活に根差した便利で憩える生活拠点を整備し、にぎわいある魅力的なまちをつくります。
- 良好な都市景観を形成しつつ、良質な住宅や住環境を整備し、多様な世代が快適に暮らせるまちをつくります。
- 身近な公園を整備・保全し、人々が気軽に集い、憩い、心を通わせながら、安全に活動できるまちをつくります。
- 道路の新設、拡幅、無電柱化等により安全で利便性の高い道路ネットワークを整備するとともに、道路と鉄道の連続立体交差化により踏切をなくし、渋滞のない快適な交通環境が実現されたまちをつくります。
- 新金貨物線の旅客化をはじめとする鉄道網の整備やバス交通の充実など移動しやすい環境整備を進め、誰もがいきいきと活動できる活力あるまちをつくります。

4 葛飾らしい文化や産業が輝く、笑顔とにぎわいあふれるまち

下町人情をはじめとする地域文化や、優れた技術を持つ多種多様な産業は、本区がこれまで培ってきた財産であり、大きな魅力です。

こうした本区の魅力をより一層、磨き上げ、輝かせながら、国内外に発信し、国際性豊かな活気あふれるまちを目指すとともに、誰もが物心共に豊かに生活を楽しむことができる、にぎわいあるまちを目指します。

(1) 葛飾の魅力があふれる、にぎわいあるまち

本区の下町人情に根差した地域力や優れた産業力などの魅力を磨き上げ、生活を豊かに楽しめる、にぎわいあるまちをつくりまします。

- あらゆる世代の区民が、それぞれの状況に応じて主体的に自治町会活動をはじめとする様々な地域活動に参加し、顔の見える関係をつくりながら地域の課題を解決していく、住みよいまちをつくりまします。
- 区内の優れた製品・技術を次世代へ継承しつつ、誰もが創業しやすい環境づくりや企業間の連携を図る体制を整備することで、国内外で活躍する優良企業が次々と生まれ、集まる、活力あるまちをつくりまします。
- 誰もが、それぞれの個性や特性を活かしながら、生涯にわたっていきいきと働き、活動できるまちをつくりまします。
- 多くの人でにぎわう便利で魅力的な商店や、身近に広がる都市農地に親しみながら、生活を豊かに楽しめるまちをつくりまします。
- 本区の有する豊かな観光資源を国内外に効果的に発信するとともに、新たな観光資源を創出することで、多くの人を訪れ、地域産業全体がにぎわう観光のまちをつくりまします。
- 友好都市等と様々な分野で住民同士の交流を深めながら、国際性豊かな、世界に開かれたまちをつくりまします。

(2) 誰もが誇りを持ち、心豊かに暮らせるまち

葛飾らしさのある豊かな地域文化や、ふるさと葛飾を愛する心・誇りを育み、誰もが文化・芸術に触れつつ、心豊かに暮らせるまちをつくります。

- 文化財をはじめとする文化資源を保護し、活用しながら、本区の魅力を発掘し、磨き上げることで、歴史や文化の理解を深めつつふるさと葛飾を愛する心や誇りを育み、心豊かに暮らせるまちをつくります。
- 身近な地域で観る・聴く・参加することのできる文化・芸術活動を活発に展開するとともに、区民による主体的・創造的な文化・芸術活動が人と人とを結びつけ、葛飾らしさのある豊かな地域文化を育むまちをつくります。

5 先進技術を最大限に活用し、洗練された質の高い生活を送れるまち

I C Tの進化により、全ての人とモノがつながり、様々な知識や情報が共有され、今までにない様々な価値を生み出せるようになると期待されています。

日進月歩で進化する先進技術をあらゆる産業や区民生活に取り入れながら、経済的発展と地域課題の解決を図り、誰もが洗練された質の高い生活を送れるまちを目指します。

- 誰もが先進技術を活用できる環境を整備し、地域、年齢、性別、言語等による格差や差別がなく、自分らしく輝けるまちをつくります。
- 区内産業、地域社会、都市機能、行政サービスなどあらゆる分野で積極的に先進技術を活用することにより、誰もが安全・安心・快適に、豊かな区民生活を享受できるまちをつくります。
- 先進技術を活用して、区内外の様々な主体との連携を図りつつ様々な知識や情報の共有を促進し、あらゆる人やモノとのつながりの中から新たな価値が創造される活力あるまちをつくります。
- 先進技術の発展に伴い発生する様々なリスクに対し、高いセキュリティ意識を持つとともに、適切な技術的対策を講ずることで、誰もが情報や技術を正しく、安心して活用できるまちをつくります。

第5章 基本構想を実現するために

基本構想実現のためには、区は区民と協働しながら、地域の力を高め、持てる力を最大限に発揮していかなければなりません。

区は、基本構想の実現に向けて、以下の5つの項目に積極的に取り組んでまいります。

1 協働の推進

基本構想を実現し、区民本位の区政とするためには、区民とのさらなる協働の推進が不可欠です。

区は、様々な機会を通じて積極的に情報の発信を行い、地域課題の共有や相互理解を図るとともに、地域のまちづくりを担う人材の育成や連携・協力の機会の創出を進め、様々な分野において区民との協働を一層推進してまいります。

2 効果的・効率的な行財政運営の推進

基本構想を実現していくためには、少子高齢化の進行や災害等の危機の発生などの社会経済状況の変化に柔軟に対応できるよう、計画的な行財政運営を進め、持続可能で強固な財政基盤を確立していくことが不可欠です。

区は、自主財源の確保に努めるとともに、区民の立場から行政サービスを不断に見直し、改善を図りながら、効果的・効率的な行財政運営を進めてまいります。

3 執行体制の確立と職員の能力向上

基本構想を推進していくためには、行政需要に対応した執行体制の確立と職員の能力向上が不可欠です。

社会の変化に対応し、柔軟な意思決定ができる執行体制の確立に向け、不断の見直しを進めていくとともに、多様な価値観を理解し、地域が抱える課題を的確に把握し解決できる、信頼される職員の育成に努めてまいります。

4 他自治体との連携

まちのさらなるにぎわいの創出や、大規模化する災害などの課題に対応していくためには、地域の枠を超えた広域的な取組を一層進めていかなければなりません。

区は、地域を超えた様々な区民活動を側面から支援していくとともに、機会・契機を敏感にとらえながら他自治体との連携を一層深め、国や都との連携も図りながら、地域力の向上・地域課題解決に取り組んでまいります。

5 自治権の拡充

平成 12 年の地方自治法改正では、特別区は東京都の内部団体から脱却し「基礎的な地方公共団体」と位置付けられ、一般的に市が担うものとされている事務を担うことになりました。一方で、都は大都市行政の一体性及び統一性の確保を名目に、未だ区が担うべき事務の一部を担っています。

今後、区民に最も身近な基礎的自治体として、主体的に事業を行えるよう、他区とも連携しながら自治権の拡充に努めてまいります。

葛飾区基本計画

(中間のまとめに向けた検討案)

令和2年10月

《目次》

第1部 基本計画の役割と前提

第1章 基本計画の役割

第2章 策定の背景

I 本区の現況

II 葛飾区人口ビジョン

III 区民等の声

IV 区政を取り巻く環境の変化

V 本区の行財政環境

第2部 基本計画の理念（方針）・夢と誇りのプロジェクト

第1章 基本計画の理念（方針）

第2章 葛飾・夢と誇りのプロジェクト

第3部 政策別計画

第4部 行財政運営の取組指針

第5部 SDGsの実現に向けて

第3部 政策別計画

- 政策1 人権・平和・多様性
- 政策2 健康
- 政策3 医療
- 政策4 衛生
- 政策5 地域福祉・低所得者支援
- 政策6 高齢者支援
- 政策7 障害者支援
- 政策8 地域街づくり
- 政策9 防災・生活安全
- 政策10 交通
- 政策11 公園・水辺
- 政策12 環境
- 政策13 産業
- 政策14 観光・文化
- 政策15 地域活動
- 政策16 子ども・家庭支援
- 政策17 学校教育
- 政策18 地域教育
- 政策19 生涯学習
- 政策20 スポーツ

政策 16 子ども・家庭支援

安心して子どもを産み育てられるようにします

1 政策目的

- 妊娠・出産、子育てに係る切れ目ない支援を行うとともに、多様な保育需要に合わせた質の高い保育サービスを提供することで、誰もが安心して子どもを産み、育てられ、子どもが元気に育つまちをつくります。
- 子どもを守り、子どもの最善の利益を確保できるように、また困難を抱える子ども・若者に支援が届くように、地域全体で家庭や子どもを見守り、支えられるようにします。

2 政策の方向性

- 安心して妊娠・出産・育児ができるよう、一人一人の妊婦や家庭の状況に応じた切れ目ない支援を行います。
- 安心して子どもを育てられるよう、子ども未来プラザの整備を進めることなどにより、子育てに関する相談支援や、預かり保育、一時保育等の子育て支援サービスの充実を図ります。
- 仕事と子育てを両立しやすい環境整備に向け、地域の保育需要を踏まえた保育所の整備や保育人材の確保に取り組むとともに、保護者の働き方の多様化に合わせた保育サービスの充実を図ります。
- 子どもたちが放課後等を安全・安心に過ごせるよう、小学校内への学童保育クラブの設置を進めるとともに、「わくわくチャレンジ広場」の充実を図ります。
- 子どもの権利・利益を守るため、子ども総合センターの機能強化や児童相談所・一時保護所の設置をはじめ、ひとり親家庭の相談・支援体制を強化するとともに、子ども・若者の社会的な自立を支援します。

3 施策の体系

政策 16 子ども・家庭支援	
施策 1 母子保健 安心して妊娠・出産・育児ができるよう、親と子の心身の健康を支えます	
	【計画】 ゆりかご葛飾
	(事業) 令和2年度実施 妊婦歯科健康診査 すくすく歯育て歯科健診(すくすく歯育て支援事業) 親子の歯育てすくすくクラブ(すくすく歯育て支援事業) ハッピーバースデイすくすく歯科健診(すくすく歯育て支援事業) 特定不妊治療費助成事業 乳幼児事故防止対策 母子医療給付事業 母子健康診査事業 母子保健指導事業
施策 2 子育て家庭への支援 子育て中の家庭を支援し、安心して子どもを育てられるようにします	
新	【計画】 子ども未来プラザの整備
	【計画】 通年型預かり保育の実施

	<p>(事業) 令和2年度実施</p> <p>マタニティパス事業 子育てひろばの設置 一時保育の設置</p> <p>赤ちゃんの駅事業 特定教育・保育施設等指導監督事務</p> <p>子ども・子育て会議運営 児童福祉施設入所児童レクリエーション費助成</p> <p>区立幼稚園管理運営 私立幼稚園教育研究会助成 幼稚園案内作成費助成</p> <p>園児健康管理費助成(私立幼稚園・認定こども園)</p> <p>預かり保育事業費助成(私立幼稚園)</p> <p>園外保育用バス借上費助成(私立幼稚園・認定こども園)</p> <p>特別支援費助成(私立幼稚園・認定こども園) 施設整備資金助成(私立幼稚園)</p> <p>私立幼稚園運営費助成 子育てひろば事業運営 児童手当等事業</p> <p>子ども医療費助成事業 子ども未来プラザ管理運営 児童館管理運営</p> <p>三人乗り自転車等購入費助成事業</p>
<p>施策3 仕事と子育ての両立支援</p> <p>仕事と子育てを両立しやすい環境を整えます</p>	
	【計画】 保育所等の整備
	【計画】 保育人材の確保
	<p>(事業) 令和2年度実施</p> <p>病児保育の設置 ファミリーサポートセンター運営委託</p> <p>災害対策用品購入 訪問型保育委託 家庭的保育事業運営助成</p> <p>小規模保育事業運営費助成 緊急一時保育運営委託 私立保育所運営助成</p> <p>私立保育所非常通報装置設置費助成 認定こども園運営費助成</p> <p>認証保育所運営費助成 認証保育所を除く認可外保育施設保育料助成</p> <p>病児・病後児保育委託 私立保育所施設整備費助成 保育園管理運営</p>
<p>施策4 放課後支援</p> <p>子どもたちが放課後等を安全・安心に過ごせるようにします</p>	
	【計画】 学校施設を活用した放課後子ども支援事業
	<p>(事業) 令和2年度実施</p> <p>私立学童保育クラブ運営助成 放課後子ども事業(わくわくチャレンジ広場)</p> <p>学童保育事業運営</p>
<p>施策5 子ども・若者支援</p> <p>子どもの権利・利益を守り、若者の社会的な自立を支援します</p>	
	【計画】 児童相談体制の強化
	【計画】 かつしか子ども応援事業
	【計画】 若者支援体制の整備
	【計画】 子ども・若者活動団体支援
	<p>(事業) 令和2年度実施</p> <p>金町子どもセンター事業 子育て支援ボランティア派遣事業費助成</p> <p>子育てひろば等運営費助成 子ども・若者支援地域協議会運営</p> <p>児童虐待対策事業 発達相談事業 子ども総合センター等維持管理</p> <p>ひとり親家庭相談 私立母子生活支援施設措置 ひとり親家庭等医療費助成</p> <p>母子等緊急一時保護</p>

政策 17 学校教育

次代を担う子どもたちの知・徳・体の調和のとれた人間力を養います

1 政策目的

- 明日の葛飾を担う子どもたちが、変化の激しい社会でたくましく成長して自らの夢や希望を実現できるよう、「知・徳・体」の調和のとれた「人間力」を養います。
- グローバル社会を生き抜く国際感覚、深い学びの中で培われる資質・能力、文化・芸術に触れながら培われる豊かな人間性と人格、スポーツに親しみながら健康に生きる力を育む、質の高い教育を受けられるようにします。
- 乳幼児期から青年期に至るまでの教育支援体制を整備し、多様な学習環境を充実します。
- 学校生活上の困難を有する子どもの状況に応じた支援・指導体制を整備することで、全ての子どもが楽しく充実した学校生活を送り、安心して教育を受けられるようにします。

2 政策の方向性

- ICTの活用、英語教育の充実、自学自習を行う環境の整備を進めて児童・生徒の学力向上を図るとともに、体育授業の充実や日常的に体を動かす機会を増やすことを通じて運動好きの子どもを育成し、児童・生徒の体力向上を図ります。
- 全ての子どもが楽しく充実した学校生活を送れるよう、特別支援教育や日本語指導の充実、不登校対策、いじめ防止対策などに取り組み、一人一人を大切に育てる教育を推進します。
- いきいきと学校生活を送れるよう、学校施設の計画的な改築や保全工事等の長寿命化改修を進め、教育環境の向上を図ります。

3 施策の体系

政策 17 学校教育	
施策 1 学力・体力の向上	
学力・体力の向上を図り、子どもたちの生きる力を育みます	
新	【計画】総合的な学力向上事業～次代に活躍する人材の育成～
	【計画】教育情報化推進事業
	【計画】体力向上のための取組
	(事業) 令和2年度実施 教育振興基本計画推進 葛飾学力伸び伸びプランの推進 かつしかグローバル人材育成事業（英語によるコミュニケーション能力育成） 科学教育センター運営 学校図書館支援 教育研究奨励事業 教職員健康管理 教職員研修 習熟度別講師派遣事業 第三者評価事業

	特色ある学校づくり推進 小中一貫教育事業 チャレンジ検定 学習意識調査委託 漢字等検定料助成 教育委員会表彰
施策2 一人一人を大切にせる教育の推進	
一人一人を大切にせる教育を推進し、全ての子どもが楽しく充実した学校生活を送れるようにします	
	【計画】発達障害の可能性のある子どもに対する重層的な支援体制の充実
	【計画】日本語指導の充実
	【計画】不登校対策プロジェクト
新	【計画】いじめ防止対策プロジェクト
	事業) 令和2年度実施 就学相談 教育情報提供 維持管理(総合教育センター) サポートチーム指導員派遣事業 特別支援学校管理運営(保田しおさい学校) 移動教室、体験学習 中学生職場体験事業 スクールカウンセラー派遣事業 スクールソーシャルワーカー派遣事業 学校支援指導員派遣事業 教育相談 特別支援教育推進事業 クラスサポーター派遣事業 生活スキルアップ指導補助員配置事業 病院内学級運営 連合行事(特別支援学級児童・生徒) 連合行事 日光林間学園管理運営
施策3 教育環境の整備	
いきいきと学校生活を送れるよう、教育環境を整えます	
	【計画】学校施設の改築
	事業) 令和2年度実施 校舎等改修 学校施設維持管理 校庭の芝生化 学齢児童、生徒就学事務 学校運営事業 学習センターの整備 学校健康診断(法定) 学校健康診断(法定外) 結核健診 災害共済給付事務 一般校具・教材等管理 黄色い帽子・ランドセルカバー・防犯ブザー購入 学校環境衛生管理運営 就学援助 就学奨励 学校給食運営 奨学資金貸付 教育委員会運営 私立高校・大学等入学資金融資事業 教育総務課分室維持管理 学校等職員被服貸与 通学児童案内等業務委託 学校受付業務委託 通学路防犯設備整備 通学路グリーンベルト改修工事 外国人学校児童生徒保護者負担軽減 私立学校認可等事務

政策 18 地域教育

学校・家庭・地域が連携し、子どもが健全に成長できるようにします

1 政策目的

- 学校・家庭・地域などが連携し、子どもの多様な体験や世代間を超えた交流を促進することで、社会全体で子どもの成長や自立を支えるとともに、青少年が地域活動に参画し、地域に暮らす一員として健全に成長できるようにします。
- 学びの出発点となる家庭教育を支援し、子どもがより良く生きていくための基本的な生活習慣や基礎的な社会ルールを身に付け、健全に成長できるようにします。

2 政策の方向性

- 青少年の健全育成や豊かな教育環境づくりに向け、青少年育成地区委員会や学校地域応援団の活動を支援するとともに、地域住民が気軽に学校支援に参加できる環境づくりを進めます。
- 親子が共に学び育ち合える環境づくりに向け、家庭教育講座の充実や、PTA、子どもの育成に関わる団体の活動支援に取り組み、家庭教育を支援します。

3 施策の体系

政策 18 地域教育	
施策 1 学校・家庭・地域の連携 学校・家庭・地域の連携により、青少年の健全育成を図るとともに、豊かな教育環境をつくります	
	(事業) 令和 2 年度実施 青少年委員活動支援 はたちのつどい かつしか少年キャンプ ジュニアリーダー講習会 にいじゅくプレイパーク事業 ポニースクール 子どもまつり 子ども会育成会活動支援 若者の社会参加支援事業委託 子ども会育成会連合会助成 少年の主張大会 青少年育成地区委員会支援 青少年問題協議会 善行青少年表彰 教育広報印刷 学校地域応援団活動支援 学校支援ボランティア ひまわり 110 番協力者保険 課外活動指導員
施策 2 家庭教育への支援 家庭教育を支援し、親子が共に学び育ち合えるようにします	
	(事業) 令和 2 年度実施 家庭教育支援事業 P T A 研修会

政策 19 生涯学習

生涯にわたって心豊かに学び続けられるようにします

1 政策目的

- 多様な学びの場や機会を充実させるとともに、学んだ内容を地域に活かす学びの循環を促進し、区民が生涯にわたって自己の個性と能力を磨き、いきいきと活躍するまちをつくります。
- 誰もが快適に図書サービスを利用できる環境を整備し、区民が集い、学び、交流し、個人や地域の課題解決など様々な活動に取り組める知的創造活動の拠点として図書館を充実させ、心豊かに暮らせるようにします。

2 政策の方向性

- 多様な学びと交流の機会を整えつつ自主的な学習活動を支援し、学んだことが活かされ、新たな学びにつながる仕組みづくりを進めます。
- 地域の知的創造活動の拠点として、誰もが快適に利用できる図書サービスの提供に取り組みます。

3 施策の体系

政策 19 生涯学習

施策 1 区民学習 多様な学びと交流の機会を整え、自主的な学習活動を支援します	
新	【計画】 学びの循環による生涯学習の支援 （事業） 令和2年度実施 かつしか教室 青少年対象講座等 学校施設開放 かつしか区民大学事業の推進 郷土と天文の博物館展示事業の充実及び常設展示室の改修等 歴史学調査・講座 考古学調査・講座 民俗学調査・講座 天文学調査・講座 プラネタリウム番組制作 館だより等発行（郷土と天文の博物館） 博物館ホームページの運営 子どものための博物館講座 生涯学習人材バンク 生涯学習援助制度 出前教室 成人対象講座 地域教育機関連携事業 学習相談・学習情報の提供 リーダー育成等 維持管理（郷土と天文の博物館） 学び交流まつり 寄贈・収集資料整理 工芸教室 社会教育委員の会議運営
施策 2 図書サービスの充実 誰もが快適に図書サービスを利用できる環境を整備します	
	（事業） 令和2年度実施 図書返却ポスト及び図書サービスカウンターの設置 オンラインサービス（ICTを活用した図書館サービス） 子ども読書活動推進 図書館ボランティア育成事業 図書館報等印刷 図書資料等提供 読書活動啓発事業 維持管理（図書館） 図書館業務委託（中央図書館カウンター業務）

政策 20 スポーツ

生涯にわたってスポーツに親しみ、いきいきと暮らせるようにします

1 政策目的

いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも、区民一人一人の体力や年齢、技術、興味、目的に応じて、安全・安心にスポーツに親しめる環境を充実し、スポーツを通じた交流を深めつつ、いきいきと健やかに暮らせるようにします。

2 政策の方向性

- 誰もが多様なスポーツに定期的・継続的に親しみ、健やかに暮らせるよう、身近な地域で気軽にスポーツができる環境づくりを進めるとともに、障害者スポーツの普及に向けた取組をはじめ、誰もがスポーツに参加しやすい環境づくりなどを進めます。
- 区民誰もが安全・快適にスポーツに親しめる環境を整備するため、既存施設の継続的なメンテナンス、計画的な改修、障害者スポーツに配慮したバリアフリー化などを進めます。

3 施策の体系

政策 20 スポーツ	
施策 1 スポーツ活動の推進 区民誰もが多様なスポーツに親しみ、健やかに暮らせる環境をつくります	
	【計画】 高齢者の健康づくりの推進
	【計画】 障害者スポーツの推進
	【計画】 区民健康スポーツ参加促進事業
	(事業) 令和 2 年度実施 キャプテン翼 CUP かつしかの開催 かつしかふれあい R U N フェスタ事業 スポーツフェスティバル スポーツ推進委員との協働事業 区民体育大会 少年スポーツ等推進 地域スポーツ活動推進 スポーツ推進委員委嘱 体育協会助成 文化・スポーツ活動費助成 かつしか地域スポーツクラブを中心としたスポーツ環境整備
施策 2 スポーツ基盤整備 区民誰もが安全・快適にスポーツに親しめる環境を整備します	
	【計画】 スポーツ施設の利用しやすい環境整備
	(事業) 令和 2 年度実施 体育施設管理運営 クライミング施設管理運営